

昭和62年

3月25日

■ 第617号 ■

統一地方選挙の投票日

県知事は4月12日
県議会議員は4月26日

町議会議員は4月26日

ふるさとの町づくりは
あなたの投票が

とじて保存しましよう

●前回の投票率は…

投票所	昭和58年 町議会議員選挙			昭和58年 県知事選挙			昭和58年 県議会議員選挙		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
1	86.59	84.72	88.31	75.72	75.55	77.76	76.72	75.51	77.73
2	86.88	85.58	87.93	75.21	72.58	77.50	76.23	72.58	77.50
3	83.83	79.28	86.24	72.39	70.27	75.53	72.95	70.19	75.63
4	83.45	81.30	85.39	76.05	74.66	77.31	76.02	74.66	77.29
5	74.17	69.83	78.51	67.51	64.58	70.54	65.51	64.49	70.55
6	86.33	83.15	89.18	73.67	71.76	75.39	73.57	71.76	75.39
7	86.07	82.69	89.20	74.90	71.58	77.88	74.86	71.50	77.88
平均	84.39	81.54	87.00	74.31	72.04	76.37	74.28	72.02	76.34

単位：%



●有権者の人数を前回と比較すると…

投票所	今回（定時登録）			前回（選挙時有権者）			二つを比較すると		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
1	4,091	1,980	2,131	3,685	1,760	1,925	406	200	206
2	3,915	1,512	1,903	3,517	1,620	1,897	2	1	5
3	2,541	1,228	1,313	2,474	1,216	1,258	87	40	47
4	3,386	1,570	1,795	3,397	1,610	1,780	24	12	16
5	2,168	1,097	1,071	2,149	1,074	1,075	19	11	8
6	3,015	1,412	1,603	2,585	1,271	1,414	330	141	189
7	2,724	1,271	1,453	2,621	1,241	1,380	103	50	73
合計	21,420	10,150	11,270	20,521	9,790	10,729	899	358	541

単位：人



今回（定時登録）は、昭和61年3月2日現在
前回（選挙時有権者）は、昭和58年4月24日現在

(投票時間) 午前 7 時 ~ 午後 6 時

投票所名	場 所	地 区 名
第 1 投票所	水巻町立伊左座小学校講堂	立屋敷、伊左座、みずほ団地、二、二町住、下二、下三町住、入江興産、林住宅
第 2 投票所	水巻町第 2 保育園	吉田一、吉田二、吉田団地
第 3 投票所	水巻町身体障害者福祉センター	吉田三、美吉野団地、鯉口団地
第 4 投票所	水巻町中央公民館大ホール	頃末、札、高尾団地、札社宅
第 5 投票所	水巻町第 3 保育園	古賀、新生街、梅ノ木団地、古賀団地
第 6 投票所	水巻町民体育館	高松団地、おかの台
第 7 投票所	水巻町立猪熊小学校講堂	樋口、猪熊、猪熊町住

四月十二日に行われます県知事・県議会議員選挙と、四月二十六日に行われます町議会議員選挙の投票所は、次のとおりです。

なお、前の選挙の投票所と、「一部変更がありますので、ご注意ください。

投票の前に、あなたの投票所をもう一度にしかめでください。

- 第四投票所が「水巻町民会館」から「水巻町中央公民館大ホール」へ、
- 第五投票所が「水巻中学校体育館」から「水巻町第 3 保育園」へ。

あなたの投票所は 入場券で確かめて



投票所入場券は

投票日の前日までに郵送

投票所入場券は、投票日の前日までに、あなたのお宅に郵送します。

もし、入場券をなくされた人、また

何らかの理由で入場券がお手元に届かないときは、投票当日「印かん」

を持って投票所の事故係に申し出ください。

なお、県知事・県議会議員について

は「三月十八日以降」に、町議会議員については「四月十六日以降」に、転居(町内)された方は、転居前の住所

に該当する投票所で投票してください。

(投票)

投票用紙には、あなたの選びたい候補者の氏名を書いてください。候補者の氏名以外のこと書くと無効になります。

また、視覚障害の方で点字投票を希望される人は、係に「点字投票」と言ってください。点字器は、投票所に備えています。

投票用紙には

候補者の氏名を記入して下さい

きます。視覚障害の方で点字投票を希望される人は、係に「点字投票」と言ってください。点字器は、投票所に備えています。

不在者投票の日程

県議会議員選挙

4月3日～4月11日 8時30分～17時

町議会議員選挙
4月21日～4月25日 8時30分～17時
▼場 所
水巻町役場一階、一〇一大会議室

投票当日、投票所に行って投票するのが原則ですが、職務の旅行、入院などで当日投票できない人は、投票日前日までに不在者投票ができます。

▽期 間
3月23日～4月11日 8時30分～17時

県知事選挙
▽持つて来るもの
(選管委員会事務室)
（選管委員会事務室）

その際は、持つて来るものは、

みんなの力で美しい川を！



県では、毎年4月を河川美化月間と定めて、川を美しくする運動を展開しています。

みなさんも次のようなことに心がけてください。

○川をよごしたり、川にゴミや空缶を捨てないようにしましょう。

○川はみんなのものです。地域ごとの川の清掃や除草にご協力ください。

お知らせ
みなさん、よく読んでね!
役場☎ 201-4321



献血に協力を!

3月28日・アピロス

北九州市赤十字血液センターによる
指揮献血が次のとおり行なわれます。
多くの方のご協力をよろしくお願いします。

●日時 3月28日(土)

午前10時～午後4時

●場所 アピロス本巣店(南玄関前)

中遠地区「少年の船」

“団員を募集”

●訪問日程 8月13日～8月17日

●訪問先 神奈本島

●就寝期間 4月1日～4月30日

●応募資格 小学4年～中学2年まで

●申込み先 関西町南高陽8組・松

津丸秀樹さんまで・なお
申込み用紙は教育委員会

にあります。

就学援助を行います

小・中学生を対象

若松区・高須団地

水巻町では、町内の小・中学校に在
学している児童・生徒で、経済的な理
由により就学困難な人に対し、就学援
助を行ないます。

この制度の対象者は、①生活保護法
による教育扶助の支給を受けていない
人、②生活保護法に規定する被保護者
に準じる程度に困窮している人、③ま
たは特に助かる必要があると認められ
る人。

申請書は、教育委員会にあります。
詳しいことは、教育委員会(第20)
「四三二」にお尋ねください。

二級・木造建築士試験

受付・4月20日～24日

県では、二級建築士木造建築士の
試験を次のとおり行ないます。

●申込受付 4月20日(月)～4月24日(金)

〒八〇三 北九州市小倉北区田町
十一の十五「小倉建設会館」

●試験日 第五六一～五五七二

学科の試験 7月26日(日)

設計製圖の試験 9月27日(日)

●申込受付 4月20日(月)～4月24日(金)

●試験日 第五六一～五五七二

●申込受付 4月20日(月)～4月24日(金)

看芦屋町立病院 婦を募集

10時から正午まで練習。
場所 勤労者体育センター

**玄海クリーンマラソン
大会・参加者を募集**

●期日 5月10日(日) 雨天決行
●受付 9時から11時30分まで釣川河口
(江口側)スタート地点で

●料金 一般一千円 小学生十三百円
●資格 小学生五年生以上の健常な人は、
だれでも参加できます。

●受付期間 菅原町役場総務課人事係
で随時受付を行っています。
●申込み方法 ①申込書(人事係にあり
ます)②履歴書(看護婦免許証の
(第233-10-88)に、お尋ね
ください)。

愛の贈りもの

香典返として次の方から社会福祉協
議会に、ご寄付いただきました。心から
故人のご冥福をお祈りいたします。

マニ 故江上 ヤス様

八幡社会保険事務所 が移転します

八幡社会保険事務所の新庁舎が完成し、
3月30日から業務を開始します。

●新所在地 〒806 北九州市八幡西区
岸の浦一丁目5番5号

●電話番号 631-7961



4月の心配こと相談

他人に話せず一人でくよくよ悩んでいませんか？ 社会福祉協議会主催の無料相談が開かれます。お気軽に相談ください。秘密は守ります。

- 日時 4月6日(月)、4月15日(水)
4月21日(火)、4月28日(火)
時間=いずれも午後1時~4時
 - 場所 水巻町中央公民館「大和室」

身体障害者巡回相談

身体障害者手帳所持者および職高病者、これから手帳の交付を受けようとする人のために、次のとおり相談会を開きます。

- 日時 4月22日(水)
午前10時~午後2時30分
 - 場所 遠賀町中央公民館
 - 内容 ①補装具の要否判定及び適合判定
④更生医療について⑤身体障害者更生援護施設その他施設への入所指導
④身障手帳交付に関する判定(精密検査を要するものは除く)⑥その他更生相談に関する事。⑦身障手帳を所持していないけれども該当すると思われる方(視力・聴力障害者や肢体不自由の方)の検査と判定。

なお、視力および聴力障害の方は午前中に予備検査、午後に判定を行います。

*内部障害者については除外します。
*詳しいことは、役場社会課民生係にお尋ねください。

不動産の無料相談

県では、土地などの価格について、専門家である不動産鑑定士による無料相談を行っています。ご利用ください。

- 相談日 毎月第1・第3金曜日
午後1時～午後4時
 - 場所 県庁1階「県民相談室」
 - 内容 土地の売買、賃貸借、担保、相続、
交換など

※申込みなど詳しく述べは、県民相談室
(092-651-1234)まで。

交通事故相談所

●巡回交通事故相談所



(卷九二一六五一一一)

会費（毎年納入）並に広く県民の皆様方からの寄付金を充てることにしておりますので、県民の皆様にこの募金のご支援ご協力をお願いします。

なお会費並びに寄付される方は、振込み手数料免除用紙が各銀行に備えていますのでご利用下さい。

※問合せ先 福岡市博多区東公園七番七号 福岡県民生部援護課
課内 福岡県中国福祉省立保健協議会

昨年十月二十七日に「福岡県中国帰国者自立促進協議会」が県内経済団体・企業・ボランティア等により設立されました。この協議会は、帰國者の自立促進を図ることを目的として、教育・就職等生活指導のほか、奨学資金の支給・自動車免許取得費用の援助・結婚・出産祝い金並びに自費帰国者への見舞金の支給などを行なっています。

中国帰国者の自立促進に！

図書の案内

▼開館時間

- 平日と日曜日 午前11時～午後7時
○土曜日 午後1時～午後5時

休 車 日

毎週日曜日・毎月第3日曜日・祝祭日は休館日です。

谷村橋緑松小直山新藤仄辰水穂谷宮宮村山櫻樹植永吉
川松本塚下出巒村田井谷田上田川尾尾田田田田井川
千健 傲登誠 道治者
晃友 昭圭和伸恒次鶴次孫 桃太 美美吾莊
一視武次一子彦年郎子部一勉紅郎子子 八劭劭劭天他

手編みの本	(四冊)
天声人語	(七冊)
雨のかなし	み
レンブラントの自画像	
黄色の花の草	命 <small>うめい</small>
町	藏 <small>くらわ</small>
忠心藏	(上・下)
大腹の虫にきく	
大学裏表	
上野英作集	
清州・その幻の国	ゆえに
萬葉録	
身	
芝ざわのトットちゃん	
久山町長の実験	
木鍵二記憶力の秘密	
ついか虹をあおぎたい	
海を守るたたかいつき	
幽屋の四季抄	
念佛詩抄	
豆	
青聖統義の碑	
青春の門碑	
とく(点字)	

高五新新木木松松松高大黑渡上上林
松木田田村村下下下橋谷柳辺野野
か
ち寛次次無無竜竜電　徴淳信英
よ之郎郎相相一一一浩健子一他信都

隨點點小詩詩記記記教記記記隨小寫記記經記記小政歷隨記隨工
筆字字說集集字字字音字筆說集字字濟學說治史筆字筆芸

一歳八ヶ月児健康相談

△料金 精密検診、胃がん検査、肺がん検査は、それぞれ五百円。(但し、七〇歳以上の方、生活保護世帯、非課税世帯は無料です。)

三種混合の予防接種

百田咳・ジフテリア・破傷風

△日時 4月9日(木)
受付 午後1時~午後1時30分

△場所 中央公民館大会議室(2階)
△対象 一歳六ヶ月児から
一歳八ヶ月児まで

△内容 身体計測、個人相談、歯科医師による歯の診察

成人病・胃がん 肺がん検診

△日時 4月18日(土)
午前8時30分~午前11時

△場所 吉田団地会所
△内容 二次検診 檢尿、血圧測定、胸部レントゲン、医師の診察

検診を受けましょう



△対象児

二歳以上、四歳未満の幼児
※会場が混雑しますので時間をお守りください。

△予防接種の日程

- 一回目 4月22日(水)
- 二回目 5月13日(水)
- 三回目 6月26日(金)
- 四回目 7月10日(火)

△受付 午後1時50分~2時30分

※会場が混雑しますので時間をお守りください。

△次の子供さんは受けられません。

熱があり、下痢したり、慢性疾患などにかかり体調の悪い子供

アレルギー体质の子供
一ヶ月以内に、はしか・おたふく風・水痘などのビールス性疾患にかかった子供

けいれん(ヒック)を起こして一年以上経過していない子供。

※心配な点は、かかりつけのお医者さんに相談して受けてください。

△次のことを守って下さい。
・会場は、会場においてありますので、筆記用具と印鑑を持参してください。

・当日の朝、体温を計って来てください。
・母子手帳を持参してください。

・申込は、成年病検診と胃がん検査がそれそれ〇〇人、肺がん検査は二十人です。早めに健康対策係に申し込み下さい。

13日 二、二町住、吉田一区、吉田二区、(4、6、7、8、10、13区)、吉田尾、御崎地、大橋風道駅、イワセ町住、美吉野田地、吉賀、新生街

14日 二町住、下二町住、吉田一(3区)、商店街)、吉田三(6、8、9区)、吉田四(19、22、27、43、46)

15日 吉田団地(10、16、18、23、26、44)

16日 二(野間町住)、吉田団地(1、6、8、10、16、18、23、26、44)

17日 二、一区、吉田団地(7、11、15)

18日 二、三区、下二(1、2、3)

20日 二(1、2区)、下二(1、2区)、吉田二(9、12区)、本村、猪熊町住

月2回まわり(環境整備センター、太洋社)

21日 伊左座2区、二(1、3、4、6区)、吉賀住

22日 伊左座(2、3区)、二(1、4、5区)、下二(4、7、8)

23日 伊左座(3、5区)、下二(5)

24日 みすほ園地(1、4区)、猪熊

水、川端通り)

25日 伊左座2区、みすほ園地(1)

元気な赤ちゃん



わたなべ 渡辺 翔くん

昭和61年 3月17日生
(秀幸みゆき) さんの長男



たかはし ゆみ 高橋裕美ちゃん

昭和61年 3月19日生
(公美佐子) さんの長女

ボクは、翔といいます。十月で歩けるようになつたんだよ。この前、初めて動物園に行つてコアラを見てきたんだ。春になつたら、お外でいっぱい遊びたいな。

(古賀団地一棟五〇六)

はじめまして、ひようきんユミです。初出月の羽子板が大好き、羽子板をテニスラケットに持ちかえて、パパとワインフルドンでプレイ

よ。

申し込みは庶務係へ(毎月2人まで)。
今回は、昭和61年5月以降に生まれた方を募集します。

町の人口

(62年2月末現在)

人口	29,902人	(+2人)
男	14,511人	(+3人)
女	15,391人	(-5人)
世帯数	9,648世帯	(-8世帯)
(2月の人の動き)		
転入	99人	転出 105人
出生	18人	死亡 14人
()内は前月比		

28日 猪熊、桶口

5区)

奥末

24日

みすほ園地(1、4区)、猪熊

水、川端通り)

25日 伊左座2区、みすほ園地(1)

わたしたちのふるさとは、炭坑と深いつながりをもった町です。忘れ去られようとしている

炭坑の様子や炭坑にまつわる物語をみなさん紹介していきます。

石炭成金

(2)

前回は明治時代の成金ばなしを書いてきたが、これがつきの第一次世界大戦になると、石炭の需要は数十倍にもなったので、そのために鉱主の儲けもそれだけ多くあがって、相変わらず派手な遊びがつづいた。

これについては昭和四十四年の朝日新聞に連載した「石炭史話」で、当時かけ出しの芸者であつた博多水茶屋券番奴社長(本名・小野ツル、六十六歳)は、次の如く述べている。

「わたしたちは博多の街だけでなく、東京にも麻生太吉、貝島太助、伊藤伝右衛門さんらに呼ばれて、ショーチラウ行きました。東京見物も人力車五、六台にわたしたち芸子を乗せて回る。カネをバッパと使われる所以東京のお茶屋でも、炭鉱屋さんという下にもおかなもてなし。帯が欲しいと思えば『ダンさんちよつと』といって、おじぎをすれば四十円もする高いのをすぐ買ってくださいました。

当時、月給取りの給料が二、三十円のときに、こちらがいわんでも『なにか注文があるんじゃろう』と催促されて、頭から足の先まで説いてやられるので左うちわでした。お祝儀も一回に十円、カフェー五、六軒をみんなで飲み歩いてもツリのきた時代。貝島栄三郎さん(太助次男)なんかは、たくさんのかねの入った財布を、わざとふところにちらつかせて、わたしたちにとらせて『馬鹿芸者じゃ』というのを、楽しみにして粹な遊びをやつておられました。そのとき芸子さんは二百人くらいおりましたが、わたくしたちは炭鉱屋さん以

外のお座敷に出ることは、ありませんでした

もつとも、このような遊びをする裏には、炭坑の災害で泣く家族や、坑夫の苦しい生活があった。

また一般庶民においても「きょうはコロッケ、あすもコロッケ」とうたわれた時代である。米価はじめじりじりと値上がりして低賃金で泣く坑夫は、やがて米騒動へと発展していった。当時の気分では、次の炭坑唄がはやったことでもうかがわれる。

へわたしやしがない坑夫の娘

せめてなりたや芸子さんに

へ坑夫商売乞食におどる

乞食は夜寝てひるかせぐ

なかでも炭坑災害ではうり出された坑夫の家庭

は悲惨であった。今のように労災保険や退職金があるでなし、なにがしの見舞金と香典をいただいて、早々に納屋を出なければならなかつた。しか

も災害は、坑内の機械化で坑道が長くなると増え

るいっぽうで、斤先掘りの数人程度の死者が一挙に数百人となつて、災害坑夫の家庭は目を覆う慘状となつた。

なお、その原因は、ほとんどが坑内の通気と排

気の基礎的な保安対策にあつたが、これを当時の経営者はおさなりにして、ただひたすら利益を追求したところに災害のもとがあつた。

ちなみに明治、大正時代の死者百人以上の灾害

を列記すると、

明治四十年	死者三百六十五人、豊國炭坑ガス爆発
明治三十二年	死者二百一人、豊國炭坑ガス爆発
明治四十二年	死者三百五十九人、貝島炭坑ガス爆発

野二坑ガス爆発
ガス爆発

大正二年 死者百一人、八幡製鉄中央堅坑
死者六百八十七人、三菱方城炭坑

大正三年 死者三百六十九人、貝島炭坑
坑爆発

大正六年 死者三百六十九人、貝島炭坑
野二坑ガス爆発

また死者二十人程度の災害は毎年あつたといつても過言ではなく、しかも前記のよう同じ災害を同じヤマで繰り返しているので、当時の保安対策の不備を指摘することができる。

へママに死なれて死なれぬわたし

後家という名を背負いて泣く

へ地下三千尺さがるはよいが

すえはカラスの泣き別れ

へ嫁になるときや坑夫に行くな

ガスがばれたら若後家さんよ

これはゴットン節の一節である。なかでも大正三年の田川郡方城町三菱方城炭坑の炭塵爆発は悲惨であった。共かせきの夫婦が大勢入坑していた

ので百数十人の災害孤児が出て、ヤマは孤児收容の保育所をつくって、引きとり手をさがしたといふ。したがつて戦争景気で大がねを儲けた人があつたことを、我々は忘れてはならない。

なお第二次世界大戦では統制がきびしくて、このようなバカ遊びはできなかつたが、その反動であろうか次の朝鮮動乱では、さらに遊びはエスカレートしていく(後記する)。

(この項おわり)

(文 郷土史家 緑田貞志)